



307DMK2A

取扱説明書 : 090001-14970700

取扱説明書

このたびは、本製品をお買い求めいただき、誠にありがとうございます。
組み立てを行う前に、必ずこの説明書をよくお読みのうえ、正しく作業を行ってください。
指定以外の組み付けや、指定以外の部品を使用すると、事故やケガの原因となることがあります。
組み立て後は、この取扱説明書をいつでも見られるところに大切に保管してください。

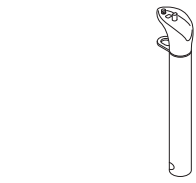
もくじ

取り付ける前に	構成部品	2
	安全に正しくお使いいただくために	3
	使用上のご注意	3
取り付けについて	スピーカの取り外し	4
	スピーカスタンドの組み立て	5
	スピーカコードの接続について	5
	スピーカの上下角度調整について	6

構成部品

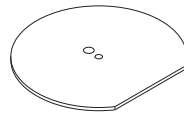
作業前に構成部品が揃っているか確認してください。

307DMK2A 関係



① 支柱

×1



② ベースプレート

×1



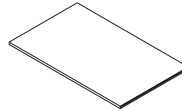
③ 六角穴付皿ボルト

×1



④ クランプ

×1



⑤ 取扱説明書

×1

安全に正しくお使いいただくために

この取扱説明書および製品への表示では、製品を安全に正しくお使いいただき、お客様や他の人への危害や財産への損害を未然に防止するために、以下の表示をしています。その表示と内容をよく理解してから本文をお読みください。



警告

この表示を無視して、誤った取扱をすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。



注意

この表示を無視して、誤った取扱をすると、人が傷害を負う可能性が想定される内容および物的損害のみの発生が想定される内容を示しています。



アドバイス

本製品の故障や破損を防ぐために守っていただきたいこと
知っておくと便利なこと、知っておいていただきたいこと



警告

- 本製品を高所に設置しないでください。落下してケガの原因となります。



注意

- 本製品は、TD307MK2A、TD307 IIのスピーカ専用スタンドです。他の用途には使用しないでください。
- 本製品の組み立ては平坦な場所で行ってください。平坦でない場所で行うとスタンドが倒れてケガの原因となることがあります。
- 本製品を通路等に設置しないでください。スタンドに接触してケガの原因となることがあります。
- 本製品は、水平でしっかりとした場所に設置してください。不安定な場所に設置すると転倒してケガの原因となることがあります。
- 本製品は、組み立て時、運搬時に落としたり、引きずったりしないでください。落としたり引きずったりするとケガや床等に傷が付く原因となることがあります。
- 乗ったりぶら下がったりしないでください。特にお子様にはご注意ください。倒れたりこわれたりしてケガの原因となることがあります。
- 重いので開梱や持ち運びは十分注意してください。腰を痛めたり、足の上に落とす等ケガの原因となることがあります。

使用上のご注意

- 本製品はスピーカ用のスタンドです。他の用途には使用しないでください。
- 本製品は重量物です。取り扱いには十分注意してください。
- 本製品を倒さないように注意してください。
- スピーカが本機から落ちないように十分注意してください。
- 本製品の汚れは、中性洗剤を柔らかい布に含ませて軽く拭いてください。シンナー、ベンジンなどは使わないでください。

取り付けについて

－スピーカの取り外し－

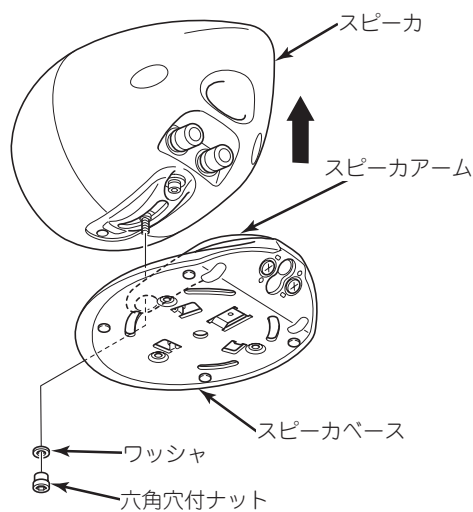
- 1 スピーカとスピーカアームを固定している六角穴付ナットおよびワッシャを取り外す。
- 2 スピーカからスピーカアームを取り外す。

⚠ 注意

- スピーカは重いので、両手で持って取り外してください。
- スピーカを取り外した後、スピーカが転がらないよう、ふ厚い布などの上に置いてください。

👉 アドバイス

本製品(スピーカスタンド)を使用してスピーカを設置する場合は、スピーカアームおよびスピーカベースは使用しません。スピーカアームおよびスピーカベースは、お客様で保管してください。

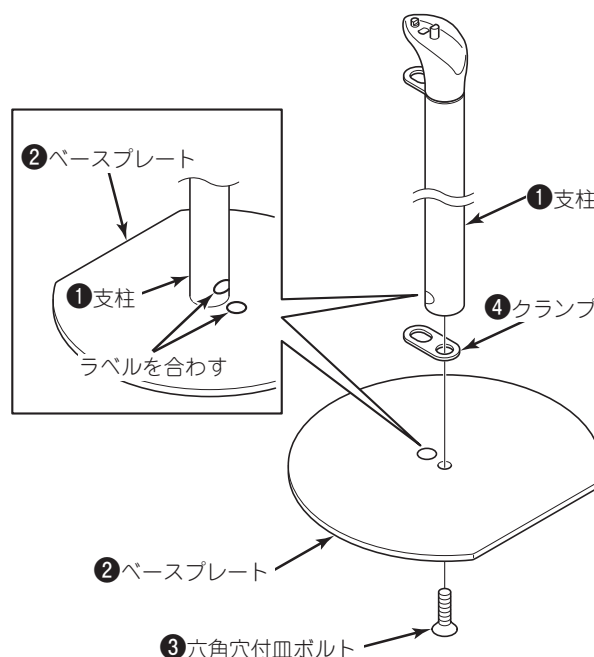


—スピーカスタンドの組み立て—

- 1** ベースプレートにクランプと支柱を六角穴付皿ボルトで組み付ける。

アドバイス

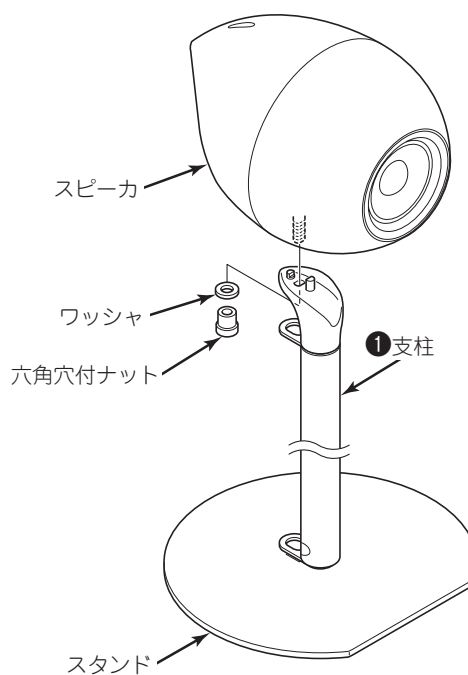
支柱の位置決めラベルとベースプレートの位置決めラベルを合わせてください。



- 2** 支柱にスピーカを差し込みワッシャおよび六角穴付ナットでしめつける。

注意

- ワッシャおよび六角穴付ナットは、確実にしめてください。
- スピーカをスタンドに載せる際、スピーカ底面等に傷がつかないように注意してください。



—スピーカコードの接続について—

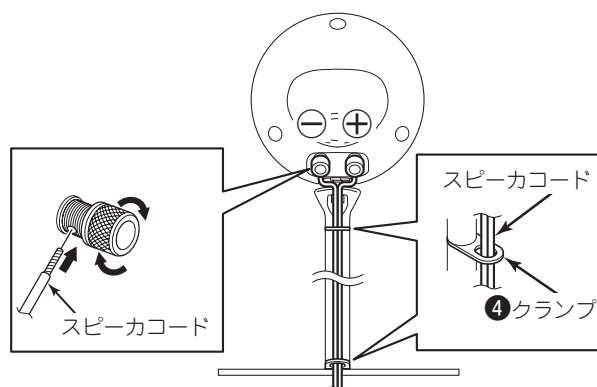
- 1** スピーカコードの裸線部分をスピーカ入力端子の穴に挿し込み固定する。

注意

接続の際には、ショートの原因となりますのでスピーカコードの裸線部分が隣の端子に接触しないよう、確実に固定してください。

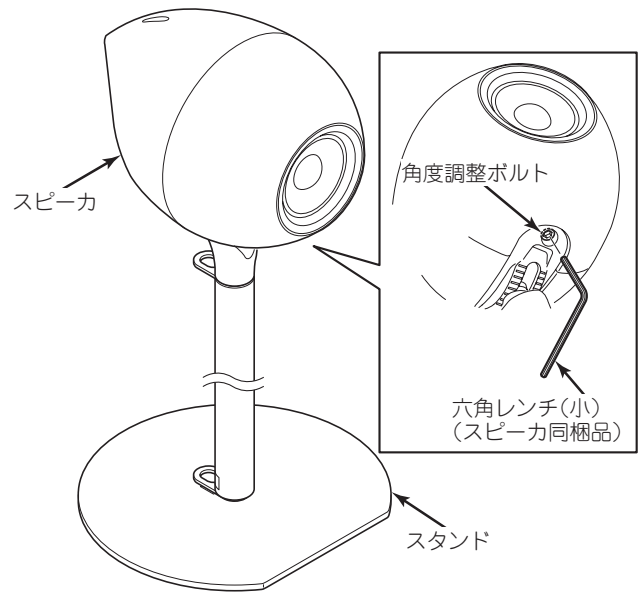
アドバイス

スピーカにスピーカコードを接続する際は、スタンドのクランプにスピーカコードを通して配線すると、見映えがよくなります。(φ7mm未満の場合)



—スピーカの上下角度調整について—

1 スピーカ下側の上下角度調整ボルトをゆるめる。



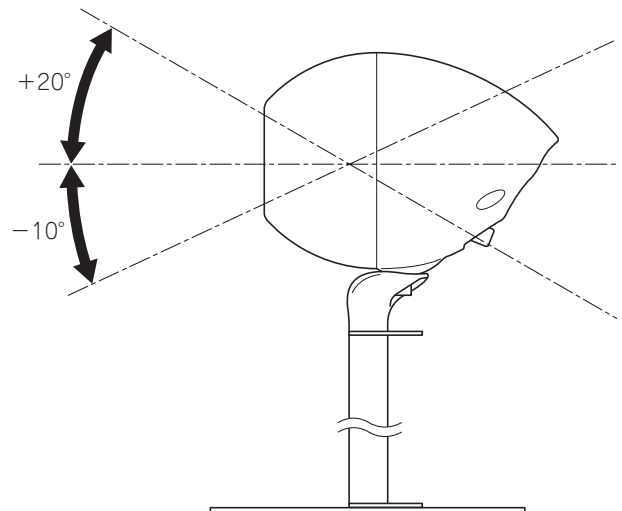
2 スピーカをお好みの角度に調整する。

⚠ 注意

- 角度調整する際は、スピーカスタンドが転倒しないように注意してください。
- スピーカは左右には動きません。

👉 アドバイス

スピーカの角度は、 $+20^{\circ}$ ~ -10° の範囲で調整することができます。



3 上下角度調整ボルトを固定する。

⚠ 注意

上下角度調整ボルトは確実にしめつけてください。